

ドル円、一時 134 円台前半に下落

GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 6 月 24 日

前営業日の市況

ドル円は 135.99 で寄り付いた後、東京仲値公表前後に高値 136.20 まで上昇した。昼頃に中尾元財務官がメディア出演し「為替介入の可能性は排除できない」との見解を示すと、円買いが優勢となりドル円は 135 円台前半まで下落。その後は、一旦 135 円台半ばで推移するも、米国時間に入ると、景気後退の懸念が強まるなか米金利が低下し、ドル円も安値 134.27 まで下げ幅を広げた。ただ、パウエル FRB 議長が議会証言で、「無条件」でインフレ抑制にコミットすると発言したことや、ボウマン FRB 理事が 7 月の FOMC で 75bp の利上げを支持したことが下支えとなり、135 円近辺まで値を戻して引けている。

本日のポイント

昨日は、株価こそ上昇したものの原油、銅など商品価格は下落、為替市場では円、スイスフラン、ドルの順で強く、リスク回避的な地合いとなった。こうした動きは欧州の景況感悪化がトリガーとなった面があり、その点で本日はドイツの ifo 景況指数が注目される。いずれにせよ、リスク回避ムード漂うなか、ドル円はさらに軟化しそうだ。なお、本日は本邦 5 月の消費者物価指数が発表される。参院選を控えるタイミングであり注意しておきたい。(齋藤)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
134.40~135.60	1.0470~1.0570	141.30~142.80

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	135.99	136.20	134.27	134.97
EUR/USD	1.0565	1.0580	1.0484	1.0522
EUR/JPY	143.61	143.99	141.45	142.02
GBP/USD	1.2252	1.2294	1.2171	1.2261

	終値	(前日比)
日経平均	26,171.25	+ 21.70
ユーロストック 50	3,436.29	- 28.35
FTSE100	7,020.45	- 68.77
ダウ工業	30,677.36	+ 194.23
ナスダック	11,232.19	+ 179.11
上海総合指数	3,320.15	+ 52.95
CRB 商品指数	296.69	- 7.96
WTI 原油先物	104.27	- 1.92
金先物	1,829.80	- 8.60
VIX 指数	29.05	+ 0.10

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.086 %	-0.014 %	0.236 %	-0.010 %
独国債	0.813 %	-0.249 %	1.428 %	-0.210 %
米国債	3.019 %	-0.039 %	3.091 %	-0.069 %
英国債	1.938 %	-0.206 %	2.316 %	-0.183 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.047 %	+ 0.000 %
ユーロ円金利先物	99.990 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01748 %	- 0.00011 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	1.58 %	+ 0.00 %
米国 TB3ヵ月	1.5700 %	+ 0.0434 %
USD-LIBOR6ヵ月	2.83529 %	+ 0.00872 %
EURIBOR6ヵ月	0.27300 %	- 0.01800 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.59700 %	+ 0.00000 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 6月22日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年12月23日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年12月29日

(出所)為替のデータは発行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
17:00	ユ	製造業 PMI (6月速報)	53.8	52.0
17:00	ユ	サービス業 PMI (6月速報)	55.5	52.8
21:30	米	経常収支 (Q1・億ドル)	▲2,750	▲2,914
21:30	米	新規失業保険申請件数 (6/11・万件)	22.6	22.9
23:00	米	製造業 PMI (6月速報)	56.0	52.4
23:00	米	サービス業 PMI (6月速報)	53.3	51.6

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:30	日	CPI(全国、前年比、5月)	2.5%	2.5%
8:30	日	CPI(全国、除生鮮、前年比、5月)	2.1%	2.1%
8:30	日	CPI(全国、除生鮮エネ、前年比、5月)	0.8%	0.8%
17:00	独	ifo 景況指数(景気動向、6月)	92.8	93.0
17:00	独	ifo 景況指数(現況評価値、6月)	99.0	99.5
17:00	独	ifo 景況指数(予想値、6月)	87.4	86.9
23:00	米	新築住宅販売件数(5月・万件)	59.0	59.1

時刻	地域	イベント
	ユ	EU 首脳会議 (~24日)
12:35	日	20年物国債入札
23:00	米	パウエル FRB 議長議会証言(下院委員会)
2:00	米	5年インフレ連動国債入札
3:00	ユ	フランス中銀ビルロワドガロー総裁講演

時刻	地域	イベント
19:30	ユ	スペイン中銀デコス総裁講演
20:30	米	セントルイス連銀ブラード総裁討論会
20:30	ユ	デギンドス ECB 副総裁講演
23:15	ユ	ポルトガル中銀センテノ総裁講演
5:00	米	サンフランシスコ連銀デイリー総裁講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店 のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。